



最新のコンピュータ管理システム導入により、店舗の効率的な運営管理を実現

まんがレストランTonTon

ゲームアミューズメント施設の複合展開アイテムとしてまんがレストランを業態開発

静岡県浜松市に2003年12月12日、「スペースをゆったりとした落ち着いた空間を提供する、若者から女性、老夫婦まで食事の楽しめるまんがレストラン」をコンセプトとする「まんがレストランTonTon」がオープンした。事業主体は静岡県と三重県にゲームアミューズメント施設「GAME OFF」を3店舗展開する新アトミック、ゲームアミューズメント事業の今後の方向性として、他のアミューズメントアイテムとの複合展開を志向する同社が、「GAME OFF」の第1号施設を移転増床するにあたり開発したもので、「GAME OFF」とともに、複合アミューズメント施設「TAPASTOWN」を構成している。

まんがレストランTonTonの店舗面積は約600㎡で、席数は128席（カウンター席22[PC席16、TV&ゲーム席6]、ブース席51[シングル7、リクライニング7、マッサージ、ペア2×15]、レストラン席55[シングル7、ペア2×15、4人席4]）。コミック3万3,000冊、新聞・雑誌200種のほか、PC52台、ゲーム機42台を備える。回線は100Mbpsの光ファイバーで、オンラインゲームのタイトルはラグナロクやキーネージュなど人気作を揃える。会員制（入会金無料）を採用

しており、利用料金は最初の1時間が420円となっている。「まんがレストラン」というコンセプトが示すように、飲食を充実させているのが特徴で、豚ロース肉を和風のタレでソテーした同店オリジナルの「とんでき定食」（520円、税込）は、ランチタイム（11:00～14:00）やディナータイム（17:00～1:00）の大人気商品となっている。食事メニューは500～600円に設定、モーニングタイム（5:00～11:00）には、モーニングメニュー（メニュー



店舗は高規格な接客設備が揃った複合型店舗を志向

一例：和風モーニング焼き魚、林付け海苔、目玉焼き、味噌汁、キャベツ、ポテトサラダ、ご飯、漬け物）を100円で提供するなど、時間料金を加えても割高感を感じさせないリーズナブルな価格帯で提供し、評判を呼んでいる。こうしたことから、利用客も年配の夫婦・女性が多いなど、他のメディア喫茶にあまり見られない顧客層を獲得している。

まんがレストラン事業への参入にあたり同社では、FCへの加盟も検討したが、同社の事業として展開するには満足いくものではなかったことから、新たに業態開発することとした。マンガ喫茶の本場である関西の愛知県をはじめとして、既存のメディア喫茶を徹底的に研究するとともに、飲食事業の経験がある社員を起用し、「飲食店としてもファミリーレストランと競争して負けない」施設の実現を画った。

業態開発を進めるなかで最後の課題となったのが精算システムであった。これまでのゲームアミューズメント施設の運営では経験のない時間従量制への対応にあたり同社は、複合アミューズメントアイテムのひとつとして、同じ時間従量制のカラオケ施設を検討していた（今回のTAPASTOWNでは集積面積の制約から断念した）ことから、カラオケ施設向けのフロント管理システムで実績をもつスターランドに全面的に委託した。



カウンター席はPC席とPS2席のハイブリッド。TV、PC、PS2を兼用するブースも用意



フロントレジシステムとデザインで差別化イメージを演出

メディア喫茶に必須の会員管理を中心とした日常業務にとどまらず戦略的な販促展開にも活用が可能

「まんがレストランTonTon」のフロント管理システムとして導入された「スーパースター まんが喫茶&インターネットカフェ」は、スターランドが、店舗のトータル管理システムとして、カラオケ施設をはじめとして、飲食店やエステ、小売店など幅広い業種業態で採用されている「スーパースターシリーズ」の展開で蓄積したノウハウをベースに、メディア喫茶向けのフロント管理システムとして開発された。

同システムでは、レジのモニター画面で各席の利用状況（使用・未使用区分、入室時間、経過時間、未成年者、注文済み、清掃中等）が瞬時に確認できる。1画面は30席で、それ以上は画面の切り替えに対応。ビデオやDVD等の店内貸出しの管理もできる。レジは、時間帯別や曜日、席種別ごとの細かい料金設定やバック料金など、メディア喫茶独特の複雑な料金体系に対応、途中で席を移動した場

合でも、自動的に料金を計算するほか、各種割引機能等にも対応。合算機能を標準装備しているので、同業者の利用料金もまとめて支払うような場合でも、スムーズに精算できる。システムの操作は画面タッチで簡単に行えるため、パソコンやレジがはじめての人でも簡単に使いこなせる。

また、メディア喫茶は会員制を採用していることが多いが、同システムは会員管理機能も有している。リライカード対応に

より、来店・精算・タイムサービスなど、さまざまなポイント管理ができるほか、チェックインやチェックアウトのときに利用履歴を確認できるので、その場で従業員にサービスを行なうといった活用の仕方もある。

さらに会員検索機能により、販促戦略のベースとなる顧客情報を的確に収集・分析することも可能で、「週3回以上来店している利用客」「1回の平均利用時間3時間以上の利用客」などというように顧客の属性を絞り込み、それぞれの利用ニーズにあったDMやメールの配信ができるうえ、販促活動実施後の来店もチェックできるので、イベントの成否の検証もできる。

「スーパースター まんが喫茶&インターネットカフェ」は、オペレーションの効率化と利用客サービスの向上に加え、費用対効果の高い戦略的な販促を可能にする最新の機能を標準装備。競合の激化が進むメディア喫茶において、他施設との差別化戦略の展開に資するシステムとして注目される。

■「スーパースターまんが喫茶&インターネットカフェ」の問合せ
 株式会社スターランド
 ☎0120-007-009



レジカウンターでは、幅広い店舗で料理をレジシステムに連携させる